



高校生を対象とした公開授業科目(第2学期)～2024年度版～

授業科目名	授業の概要	教養/ 専門 教育	担当教員	期間	曜日	時間
法学A【口】	日本国憲法を中心に、国際法との関わりにも触れながら講義を行います。授業では、次の3つのテーマを扱います。第一に、国内社会と国際社会における法の仕組みについてです。第二に人権保障について、第三に統治機構について扱います。	教養	杉木 志帆 (教育学部)	10月3日～2月6日 (計15回)	木	16:20～17:50
日本の現代経済史A	この授業は、江戸幕府の崩壊から第二次世界大戦後の復興までの期間における日本経済の歩みを解説していくことを目的としています。	教養	藤原 敦志 (経済学部)	10月3日～11月28日 (計8回)	木	16:20～17:50
環境と生活の化学	本講義では、我々の生活と環境、生命に関する身近なトピックを取り上げ、その背景にある化学に関する知識と先人の知恵を学びます。さらに知識を活用して自分なりの解決・解消策をまとめ、表現する力が身につくよう、ディスカッションやレポート課題を適宜取り入れる予定です。	教養	和田 健司 中北 慎一 (医学部)	10月3日～11月28日 (計8回)	木	16:20～17:50
日本の現代経済史B	この授業は、高度経済成長から現在までの期間における日本の経済の歩みを解説していくことを目的としています。	教養	藤原 敦志 (経済学部)	12月5日～2月6日 (計8回)	木	16:20～17:50
子どもの視座から教育を考える	この授業では、21世紀社会の諸課題として教育問題を取り上げます。まず、我が国の戦後教育の変遷を理解します。その上で、今日的な教育課題でもある3つの教育問題(子ども論、教師論、部活動論)に焦点を当て、資料(文献・新聞記事)を精読するとともに、グループで話し合うことを通して、子どもの視座に立つ本質的な「課題」を導き出していきます。	教養	山岸 知幸 (教育学部)	12月5日～2月6日 (計8回)	木	16:20～17:50
知ブラe科目 データサイエンスを活用した防災・危機管理	本講義では、自然災害の軽減を念頭にデータサイエンスによる防災・危機管理のあり方と、地域における災害に対する安全・安心について担当教員がそれぞれの専門分野から説明する。	教養	野々村 敦子 他 (創造工学部)	10月2日～12月2日	-	-
知ブラe科目 レジリエントな社会の構築とコンピュータシミュレーション	本講義では、レジリエントな(強靱化)社会構築におけるコンピュータシミュレーション活用事例を挙げ、その重要について担当教員がそれぞれの専門分野の立場から説明する。	教養	吉田 秀典 他 (創造工学部)	10月2日～12月2日	-	-
知ブラe科目 災害とデータサイエンス	防災に活用できる科学的なデータとしては、災害に関するデータとそれを観測・分析するテクノロジーについて、災害前(災害が起こっていない日常の時点と、災害が起こる直前)と災害後(直後、そして救命や電気や水道等ライフライン復旧が求められる事後)という2つのステージでの議論が重要である。本講義では、こうした「災害」に係るデータの活用方法について担当教員がそれぞれの専門分野から説明する。	教養	石塚 正秀 他 (創造工学部)	10月2日～12月2日	-	-
政治思想	19世紀から20世紀終わりまでの政治思想、経済思想を扱う。「政治思想」という科目名なのに経済思想も併せて扱うのは、そうしないとこの時代を理解することは不可能だからである。前半は政治思想、後半は経済思想を中心に講義する。	専門	金子 太郎 (法学部)	10月4日～2月7日 (計15回)	金	16:20～17:50
国際関係論	第二次世界大戦終結以後、東西冷戦を経て成立した現代の国際秩序は、いま厳しい挑戦にさらされている。これからの国際社会そして日本はどのように動いてゆく(べき)か。また国際社会を構成する国民国家の一市民として、この状況をいかに理解すればよいか。以上の問題意識に基づいて、本講義では国際関係論の基礎的な内容を、理論と歴史を包括しつつ紹介していく。	専門	鶴園 裕基 (法学部)	10月3日～2月6日 (計15回)	木	16:20～17:50
観光学概論	この授業では、観光の持つ多様な側面について解説するとともに、現在、全国各地で行われている観光振興のための取り組みについても、できるだけ多くの事例を紹介いたします。	専門	山崎 隆之 (経済学部)	10月8日～2月4日 (計15回)	火	16:20～17:50
経済政策 (夜間主コース)	経済政策の基本的な枠組みについて解説する。受講者は、本講義と並行して、政府や国会、日本銀行などで、どのような政策の議論されているか、ニュースに注意を払うことが望ましい。アクティブ・ラーニング型授業を導入する。授業内容への深い理解に結び付けるためのワークを行う。	専門	岡田 徹太郎 (経済学部)	10月8日～11月26日 (1日2回、計15回)	火	18:00～19:30 19:40～21:10
経済学入門A (夜間主コース)	経済学は、社会における経済活動のあり方を通じて、どうしたら人々の幸福を達成できるかを研究する学問です。経済学の分野は、伝統的にミクロ経済学とマクロ経済学の大きく2つに分けられます。この授業ではミクロ経済学の入門的な講義を行います。消費者と企業がどのように意思決定を行い、市場でどのように影響し合っているかを分析します。	専門	松井 潤 (経済学部)	10月4日～11月29日 (1日2回、計15回)	金	18:00～19:30 19:40～21:10
福祉経済論 (夜間主コース)	この授業では、日本経済の構造変化と福祉国家システムの財政的課題を踏まえながら、日本の社会保障システムの体系と各政策分野(公的扶助、社会福祉、社会保険等)について、その制度的な枠組みと特徴、課題について学んでいきます。	専門	加藤 美穂子 (経済学部)	12月3日～2月13日 (1日2回、計15回)	火	18:00～19:30 19:40～21:10
経済学入門B (夜間主コース)	本授業では、「経済学」及び「マクロ経済学」という学問分野の紹介を行うと共に、経済学的思考方法について具体的なテーマを題材に講義を行います。大学生として、自分たちの生きる社会に関心を持ち、自ら進んで知識を得ていくきっかけとなるようグループワークやプレゼンテーションの機会を課す予定です。	専門	笛木 琢治 他 (経済学部)	12月6日～2月7日 (1日2回、計15回)	金	18:00～19:30 19:40～21:10

夏の体験授業

授業科目名	開設学部	期間	曜日	時間
科学・技術の面白さを体験しよう	創造工学部	7月24日(水)～7月26日(金)	—	午前の部：10:00～13:00 午後の部：14:00～17:00
農学部サイエンスアドベンチャー2024 ～知っているようで知らない「農学部の研究」～	農学部	8月7日	水	10:00～10:50 研究室紹介 10:50～12:00 施設探検

香川大学では高校生を対象に授業を公開します。
本学の学生と一緒に受講することで、香川大学への興味を深めたり、知的刺激や進路選択に役立ててください。

URL <https://kagawa-u.ac.jp/cooperation-community/course/20433>

